

徳大病院 ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

市民公開講座

徳島大学病院フォーラム2010春 ～がんと腰痛～

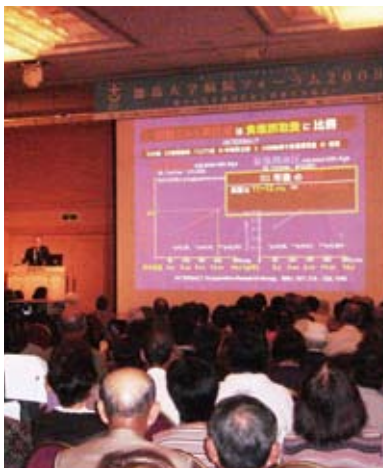
- 【開催日時】 平成22年2月13日(土) 13:00～17:00
- 【開催場所】 あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)／徳島市藍場町2-14
- 【参加費】 無料(ただし、入場整理券が必要となります。)
- 【申込み方法】 年齢・氏名・住所・連絡先を記入し、ハガキで[徳島新聞社]にお申し込みください。参加者には、当日までに入場整理券を郵送いたします。詳しくは、徳島新聞掲載記事、院内外来に設置されているパンフレット、徳大病院HPをご覧ください。
- 【問い合わせ】 徳島新聞社企画事業部 Tel:088-655-7331

徳島アレルギーフォーラム2010

アレルギー疾患の講演を行います。個別質問にお答えします。担当は呼吸器・膠原病内科医師、県内でアレルギー疾患の診療経験豊富な内科医、小児科医です。

- 【開催日時】 平成22年2月21日(日) 13:30～16:30
- 【開催場所】 徳島東急イン／徳島県徳島市元町1-24
- 【参加費】 無料(予約・整理券不要)
- 【対象者】 患者さんや保護者、家族など
- 【問い合わせ】 呼吸器・膠原病内科医局 Tel:088-633-7127

[徳島大学病院フォーラム2009秋]のご報告



10月17日(土)、本院は、NPO法人日本高血圧協会、徳島新聞社、アステラス製薬株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社との共催により、ホテルクレメント徳島において市民公開講座「徳島大学病院フォーラム2009秋～健やかな未来のために高血圧を知る～」を開催し、約800名の市民の方々にご参加いただきました。

当フォーラムは、香川征病院長の挨拶に始まり、『高血圧はなぜこわい?』と題して佐田政隆循環器内科教授、『高血圧の食事療法』について松村晃子栄養管理室長、『高血圧を防ぐ運動の仕方』について小原繁ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部教授、『正しい高血圧の治療法』について荒川規矩男日本高血圧協会理事長が講演を行い、高血圧の予防と治療の重要性を強調し、またその方法について紹介しました。

その後の質疑応答のコーナーでも、参加者は熱心に耳を傾けていました。同時に開催された医学部保健学科看護学専攻の学生らによる血圧測定会も長蛇の列ができ、講演とども盛況のうちに終ることができました。



TOKUDAI NEWS

西病棟施設紹介

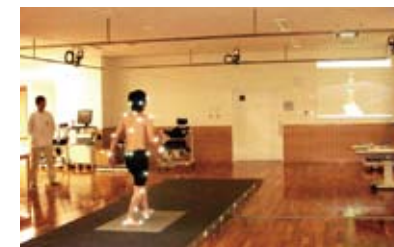
総合リハビリテーションセンター

平成21年9月24日、リハビリテーション部は、新築された西病棟1階に引っ越ししました。理学療法、作業療法、言語療法が総合的に実施できる治療の場、すなわち総合リハビリテーションセンターが誕生した瞬間です。

リハビリテーション部は、医師3名、理学療法士9名、作業療法士4名、言語聴覚士2名、技術補佐員1名の計19名で構成されています。医師は、患者の皆様の障害を評価して、治療方針をたてます。理学療法士は、「立つ」「座る」「歩く」など、体の大きな動きを回復させます。作業療法士は、手や指の細かな動作を改善させるとともに、心のケアも得意としています。そして、言語聴覚士は、「話せない」「飲み込めない」「物忘れ」の治療の専門家です。技術補佐員は、患者の皆様に暖かい対応を心がけ、ほのぼのとした治療風景を醸し出しています。

リハビリテーション部には、3次元動作解析装置

を代表とする、最新の検査機器や治療機器が導入されました。その結果、患者さんの障害評価がこれまで以上に、正確かつ詳細に行えるようになりました。患者の皆様に、「徳島大学病院でリハビリを受けてよかった」、「また、徳島大学病院でリハビリを受けたい」と思っていただけよう、リハビリテーション部スタッフ一同、心こもった、かつ、最新のリハビリテーションを提供して参ります。
(リハビリテーション部 副部長 高田信二郎)



臨床試験管理センターからのお知らせ 治験に参加しませんか? 問い合わせ先／臨床試験管理センター Tel. 088-633-9294

【現在、治験への参加をお願いしている病気は次の通りです】

- | | | | | |
|------------|----------|-----------|-------------|---------|
| ●筋萎縮性側索硬化症 | ●再発・進行乳癌 | ●肺動脈性肺高血圧 | ●パーキンソン病 | ●線維筋痛症 |
| ●うつ病 | ●関節リウマチ | ●転移性腎癌 | ●MERAS | ●多発性骨髄腫 |
| ●肝細胞癌 | ●潰瘍性大腸炎 | ●慢性心不全 | ●進行再発結腸・直腸癌 | |

また、メタボリックシンドロームの方を対象に、食品に関する臨床試験も行っております。薬による治療が優先されと考えられる場合、基準に当てはまらない場合など、ご参加頂けない場合もありますが、どうぞお気軽にお問い合わせください。